

# 県尼琴翔会

2025年10月 [年1回発行]

発行

県立尼崎中学・高等学校 同窓会

発行責任者

同窓会長 石井良昌

## 「歴史と伝統の 県尼を考える」



同窓会会長

石井 良昌

(36回生)

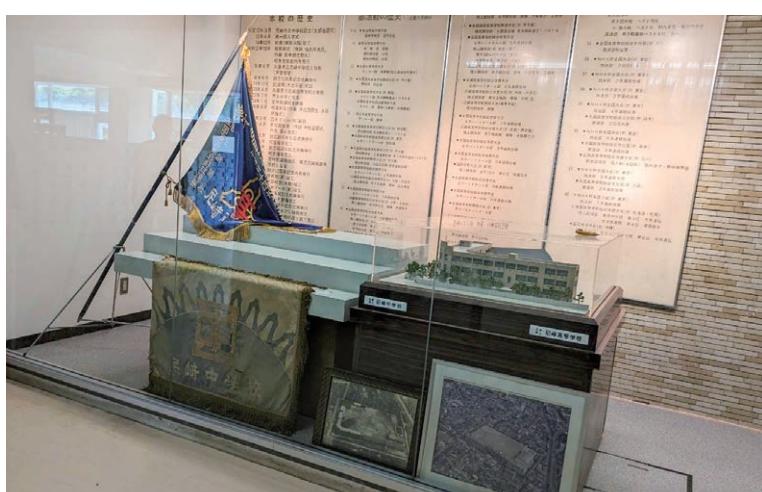
1年生から3年生まで各学年において気になることを見つけ、その答えや解決策を考え、実践していくのが探求で「地域科学探究科」となります。めざす職業にはたとえば保育士、幼稚園や小学校の先生、公務員、消防士、警察、地元企業といった様々な職業とタッグアップして協力していくこうとしています。

次世代モビリティなどの技術革新も進み、人々の暮らしを大きく変えようとしています。これまでの成功体験にとらわれず、失敗を恐れず、未来を切り拓く、これから時代を生きる県尼生には、そのようなたくましいチャレンジ精神をもつて欲しいと祈念いたしております。

2023年11月3日に県立尼崎創立100周年祝賀会を都ホテル尼崎で挙行し約200名の卒業生や元職員の皆様らがご参加され盛会となりました。さて、幼・小・中高等学校の教員・保育士を志望している生徒を対象に教員として資質を高めるための「教育と絆」コースを変えて新学科として「地域科学探究科」を創設することになりました。

この新しいコースは地域の課題に関心を持ち、課題解決に取り組むことができる生徒を育成するという目的を持つています。地域を愛し、地域社会を支え、将来にわたって社会に貢献できる人材を育成することを目指します。

現在においても、「自主・根性・聰明」の校訓のもと創立以来の歴史と伝統の基に、生徒一人ひとりの興味や関心、能力、適性や進路に応じた教育活動を開催し、創造性を育む教育を推進し、このたび今年から「地域科学探究科」という魅力あるカリキュラムを設け、教育に一身の情熱を注いでこられた松本校長をはじめ歴代の校長や教職員の皆さまの献身的なご指導、ご努力と保護者および地域の皆さまの温かいご支援が必ず身を結ぶと思つております。



## 「着任のご挨拶」



県立尼崎高等学校

校長 松本 敏尚

同窓会の皆様には、平素より本校の教育活動にご理解と多大なご支援を頂きありがとうございます。今年度、本校に着任しました、校長の松本でございます。100年を越える伝統をもつ県立尼崎高等学校に着任できることに喜びと、責任の重さを感じ、身を引き締め職務に励む所存ですのでどうぞよろしくお願いします。

着任後すぐにあつた6月の県尼祭（文化祭）では多くの保護者の方々に参加頂き盛大に開催することができました。着任したての私は、県尼の生徒達のパワーと本校の持つパワー（伝統の力ですかね）に圧倒されました。特に、3年生のダンスやクラスの団結力等には驚かされました。これから学校生活を通じて2年生・1年生もより一層成長してくれることを期待しています。

さて、皆様もご存知のとおり今年度より、従来の「教育と絆」コースを改変し「地域科学探究科」を設置いたしました。地域科学探究科は、

高い専門性を有する人材や地域の外部機関等との協働による学びを開拓し、尼崎をフィールドとした探求活動をとおして地域課題の解決に取り組み、地球規模の課題解決にも貢献できる人

材の育成を目指しております。

2年生、3年生の「教育と絆」コースの生徒も在籍しており、地元の幼稚園・保育所・小学校等と連携した活動を引き続き行っています。それに加え、「地域科学探究科」の1年生は尼崎市役所、尼崎商工会議所、関西大学等と連携を図り、「尼崎を知る」という第1学年時の目標に向けて日々頑張っております。今後ともこの新学科にご協力を願います。

本校が持つ可能性を良い方向に導いていきたいと強く感じ、知恵を絞り、「不易流行」の考え方を基に創意工夫していくこうとう考えています。今後とも同窓会の皆様のお力も借りて県尼をより一層地域に愛され、皆様が自慢できる高等学校にしていきたいと考えております。今後ともご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

そのような力を育成する場としての核となる

授業が、本科独自の科目である「尼ゼミ」という授業と普通科と合同で進めていく「総合的な探究の時間」です。

今年度1年生で開講している本科独自の尼ゼミの取組概要を紹介します。「尼崎を知り、尼

崎と動く」をテーマに、1学期は主に尼崎についての基礎知識を学ぶために、地域の各分野の専門家を講師として招き、講話やグループワークを用いて、尼崎について学びました。また、歴史博物館や中央図書館、尼崎市内の企業訪問、尼崎の森で環境学習を行うなど、現地へ行き、体感して学ぶ機会にも力を入れています。

どの試行錯誤を繰り返しながら、自分なりの納得解をまとめて、表現していくことです。聴衆などのフィードバックを含めて、自分の考えや課題が更新され、さらに探究のサイクルを繰り返していく学習です。本科では3年間の学習を通して、自ら発見した課題の解決に向けた活動を通して、課題解決能力やチャレンジ精神、失敗を恐れない心を育成し、地域の市民、企業、施設と積極的に関わることで、協働する精神を育成する。また、社会や物事に対する問題意識を持ち、その問題を解決していくこうとする力やコミュニケーション能力を養い、地域社会や国際社会でも貢献・活躍できる人材の育成をめざし、奮闘中ですが、多くの地域の機関・企業・市民の皆様が協力を惜しまず、声をかけてください、その声や姿勢に生徒たちも応えようと様々な取組にチャレンジしています。

2学期以降は1学期の学習を基に、各自の興味関心に基づいた「教育」「福祉」「行政」「産業」「歴史」「文化」「環境」「防災」の分野に分かれてグループで、『尼崎市魅力アッププロジェクト』をテーマに地域企業や機関と協働しながら探究学習を行い、年度末には1年間の学習をまとめて発表する予定です。

尼ゼミIの取組詳細に関しては、本校ホームページに「尼ゼミ日記」と題し掲載しておりますので、ぜひご覧ください。始動し始めたばかりの地域科学探究科ですが、何とぞご支援・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。



### 【教育資料展示室改修工事】

昭和63年2月に竣工した、教育資料展示室が屋根の雨漏れと床下土台の腐食劣化に伴い、この度7月末から改修工事が行われ8月25日に完了いたしました。

### 野球部OB会総会・懇親会

令和7年度の野球部OB会総会・懇親会が、7月5日(土)都ホテル尼崎で開催されました。OB23名が出席し、開会にあたり物故者に黙祷を捧げました。有田会長より開会挨拶とOB会の活動報告があり、木村会計より令和6年度の会計報告がありました。引き続き懇親会では、最年長の金丸先輩(昭和33年卒)に乾杯の音頭を取っていただき開宴しました。現役時代の思い出話や野球談議に大いに盛り上がり、旧交を温めることができました。また監督の半沢先生をお招きし、野球部の現況報告と夏の大会予選に向けての抱負を語っていただきました。最後に全員で応援歌(熱風)と校歌を熱唱して、次回の再会を誓いお開きとなりました。



### クラブOB・OG会

#### バスケットボール部OB会



8/16 総会



8/29 現役生と交流

昨年度よりバスケットボール部OB会の会長となりました1993年卒業(45期生)の今岡と申します。

バスケ部OB会の活動としまして毎年総会を開催しています。5年前までは、現役生と試合をしたり、大会の応援に行ったりと交流もありましたが、コロナの影響で活動が止まり、その間に顧問の先生の異動もあったりと、現役生との接点が全く無くなってしまいました。ようやくコロナも落ち着きましたので、昨年から少しづつ活動を再開し、今年も8月16日に総会を開催しました。10名強の少数ではありましたが、熱いバスケット談議となり、来年の設立75周年に向け現役生への支援と会の活性化を図っていこうと団結しました。

その第一歩として、8月29日に現役生の練習に私ともう2人参加をし、練習後に現役生達と和やかな雰囲気で食事を食べながら交流を図りました。まだまだ再開したばかりですが、私が35年前に学生時代にして頂いた様な先輩方のご支援を『恩送り』の精神でこれからの方々にもしていけたらと思います。

令和7年度 第一回  
兵庫県立尼崎中学校・尼崎高等学校同窓会(県尼琴翔会) 常任理事会報告

令和7年5月26日  
16:00～  
於:県尼会議室

第1号議案 令和6年度事業報告

4月 8日	入学式
6月13・14日	県尼祭
7月 1日	同窓会常任理事会・役員改選委員会
8月25日	県尼100周年記念事業委員会解散、報告会
1月17日	会報委員会
2月25日	卒業生個人情報提供のお願い
	同窓会入会式・記念品贈答
	会報委員会
2月28日	卒業式
3月21日	会報委員会

兵庫県立尼崎中学校・  
尼崎高等学校同窓会

- ・令和6年度決算報告
- ・財産目録
- ・令和7年度予算

第2号議案

兵庫県立尼崎中学校・尼崎高等学校同窓会令和6年度収支決算報告  
(自令和6年4月1日 至令和7年3月31日)

(収支予算)		
収入	支出	差引残高
9,160,089	1,052,248	8,107,841

(収入)				
科目	収入額	本年度予算額	比較増減	備考
前年度繰越金	4,898,174	4,898,174	0	
会費収入	1,863,920	1,864,800	△ 880	7,200×259名 振込手数料880円
預金利息	2,280	1,000	1,280	
寄付金	2,395,715	1,000	2,394,715	百周年記念実行委員会より 周年基金として
CD売上金	0	1,000	△ 1,000	
雑収入	0	1,000	△ 1,000	
合計	9,160,089	6,766,974	2,393,115	

(支出)				
科目	支出額	本年度予算額	比較増減	備考
事務費	34,892	100,000	△ 65,108	
通信費	0	50,000	△ 50,000	
教育活動振興費	300,000	300,000	0	
入学・卒業記念品	284,900	400,000	△ 115,100	
慶弔費	33,000	50,000	△ 17,000	
会報発行費	0	50,000	△ 50,000	
IDパスワード発行作業	397,696	500,000	△ 102,304	システム管理料・送料 合む
予備費	1,760	5,316,974	△ 5,315,214	周年基金2,395,715円を含む
合計	1,052,248	6,766,974	△ 5,714,726	

令和7年5月20日上記決算報告について公正に監査した結果、正しく執行されていることを認めました。

監査委員 上野 晃司  
監査委員 大西 俊樹

第2号議案 令和6年度決算報告

令和6年度決算報告 … 別紙

第3号議案 令和7年度事業計画(案)

1 学校行事への参加

- ① 入学式 ② 体育大会 ③ 県尼祭 ④ コンサート
- ⑤ 卒業式 ⑥ その他課外活動の支援等

2 役員会・常任理事会・会報発行委員会等の適宣開催

3 同窓会報の作成

第4号議案 令和7年度予算(案)

令和7年度予算(案) … 別紙

第4号議案

兵庫県立尼崎中学校・尼崎高等学校同窓会  
令和7年度普通会計予算(案)

(収入)

科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
前年度繰越金	8,107,841	4,898,174	3,209,667	
会費収入	1,900,800	1,864,800	36,000	7,200×264名
預金利息	1,000	1,000	0	単価計上
寄付金	1,000	1,000	0	単価計上
CD売上金	1,000	1,000	0	単価計上
雑収入	1,000	1,000	0	
合計	10,012,641	6,766,974	3,245,667	

(支出)

科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
事務費	150,000	100,000	50,000	令和6・7年度分 事務局費50,000円×2を含む
通信費	50,000	50,000	0	
教育活動振興費	300,000	300,000	0	
入学・卒業記念品	400,000	400,000	0	記念品購入費
慶弔費	50,000	50,000	0	
会報発行費	100,000	50,000	50,000	令和6・7年度分
IDパスワード発行作業	500,000	500,000	0	システム管理料・送料 合む
予備費	8,462,641	5,316,974	3,145,667	周年基金2,395,715円を含む
合計	10,012,641	6,766,974	3,245,667	

令和7年3月31日現在財産目録

普通預金(普通会計): 8,107,841円(尼崎信用金庫長洲支店・口座番号004-4035446)  
合計額: 8,107,841円

令和7年5月20日上記決算報告について公正に監査した結果、正しく執行されていることを認めました。

監査委員 上野 晃司  
監査委員 大西 俊樹

## 兵庫県立尼崎中学校・尼崎高等学校 同窓会(県尼琴翔会)会則

- 第1条 本会は兵庫県立尼崎中学校・尼崎高等学校同窓会(県尼琴翔会)と称する。
- 第2条 本会は事務所を事務局担当者宅に置く。
- 第3条 本会は会員相互の親睦を計り母校の発展並びに教育事業を援助することを目的とする。
- 第4条 本会はその目的を達成するために次の事業を行う。
- 1 会員名簿の管理及び会報の作成
  - 2 懇親会の開催
  - 3 母校並びに母校在学生への後援
- 第5条 本会は次記の者を以て組織する。
- |                             |         |
|-----------------------------|---------|
| 1 正会員                       | 2 特別会員  |
| A 母校卒業者                     | A 母校現職員 |
| B かつて母校に在学した者であって理事会の承認を得た者 | B 母校旧職員 |
| C 準卒業者                      |         |
- 第6条 本会に次の役員を置く。
- |                                     |                                  |
|-------------------------------------|----------------------------------|
| 1 会長 1名 理事の互選とする                    | 7 会計理事 2名 理事の互選とする               |
| 2 名誉会長 若干名 理事会の承認を得た者               | 8 顧問 学校長がこれにあたる                  |
| 3 副会長 2名 理事の互選とする                   | 9 相談役 教頭及び事務長がこれにあたる             |
| 4 理事長 1名 理事の互選とする                   | 10 参与 本会に特に貢献のあった者で、常任理事会の承認を得た者 |
| 5 理事 卒業年次毎に若干名選出する<br>特別会員からも数名選出する | 11 監査 2名 理事の互選とする                |
| 6 常任理事 理事の互選とする                     | 12 事務局担当 1名 理事の互選とする             |
- 第7条 役員の任期は2ヶ年とする。但し、再任を妨げない
- 第8条 役員の任務は次の通り。
- |                             |                            |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1 会長は本会を代表し会務を管掌する          | 5 常任理事は常任理事会を構成し会務を評議する    |
| 2 副会長は会長を補佐し会長支障のある時は之を代行する | 6 顧問、相談役、参与は会長及び理事会の諮問に応ずる |
| 3 理事長は常任理事会及び理事会を統括する       | 7 会計理事は本会の経理を掌握する          |
| 4 理事は理事会を構成し会務を評議する         |                            |
- 第9条 会議は総会、常任理事会、理事会とし、参与、顧問、相談役、名誉会長は各会議に出席できるものとする。
- 第10条 総会は理事会において必要と認めたとき、これを開催する。
- 第11条 理事会は会長が必要と認めたとき、その都度これを開催する。
- 第12条 常任理事会は総会に代えて議決決定することができる。
- 第13条 総会に於いては次の事項を行う
- 1 会計、庶務その他重要事項の報告。
  - 2 役員の改選並びに発表。
  - 3 理事会で決定した事項、その他必要な事項。
- 第14条 常任理事会は次の事項を行う
- 1 会務庶務の処理
  - 2 会務の審議決定
  - 3 その他必要な事項
- 第15条 決議はすべて出席会員の過半数による。
- 第16条 本会の経費は会費、寄付金及びその他の収入を以てこれに充てる。
- 第17条 正会員は入会金として卒業時に金7,200円を納付する。また、別に臨時会費を徴収する事がある。
- 第18条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
- 第19条 本会の収支決算は定時総会においてこれを報告し、その承認を得るものとし、かつ会報とホームページに掲載する。
- 第20条 本会会則の変更は常任理事会に諮り出席会員の過半数の決議を要する。
- 第21条 事務局担当者に事務局費として、年額5万円を支払うものとする。

- (補足) 1 副会長が会報編集委員会を統率し、会報を作成する。委員会は副会長が推薦する者、若干名で構成する。
- 2 昭和63年度より、定時制卒業生及び併設中学校の卒業生を同窓会名簿に登載、会員として認めることになった。

## 卒業生の

## 進路状況

(令和7年3月卒業)

## ●進学状況●

区分	卒業年・男女・計			令和7年3月卒業		令和6年3月卒業		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子
大学	92	53	145	96	44	140	1	0
短期大学	6	14	20	3	13	16	7	3
専修・各種学校	21	46	67	19	47	66	1	2
(専修・各種学校のうち看護学校)	(5)	(5)	(10)	(0)	(5)	(5)	0	0
進学者 計	119	113	232	118	104	222	0	0
予備校・留学・未定	5	4	9	7	5	12	2	2

## ●就職状況●

区分	卒業年・男女・計			令和7年3月卒業			令和6年3月卒業		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
現業・技能	0	2	2	1	0	1			
製造	8	3	11	7	3	10			
卸売・小売	0	0	0	1	1	2			
運輸・通信	0	0	0	1	0	1			
サービス	1	4	5	1	2	3			
医療・福祉	0	0	0	0	0	0			
事務	0	0	0	0	5	5			
家業・縁故	0	0	0	2	1	3			
公務員	0	0	0	2	0	2			
就職者 計	9	9	18	15	12	27			

令和7年度  
主な  
進学先  
就職先  
(抜粋、過年度含む)



**大学** 関西大学／近畿大学／大阪経済大学／大阪工業大学／関西外国語大学／京都外国语大学／佛教大学／大和大学／武庫川女子大学／摂南大学／神戸学院大学／追手門学院大学／桃山学院大学／藍野大学／大阪青山大学／大阪学院大学／大阪経済法科大学／大阪産業大学／大阪成蹊大学／大阪電気通信大学／四天王寺大学／阪南大学／森ノ宮医療大学／大手前大／関西国際大学／甲南女子大学／園田学園大学／流通科学大学

**短期大学** 大阪成蹊短期大学／関西外国語大学短期大学部／大手前短期大学／関西学院短期大学／神戸教育短期大学／産業技術短期大学

**看護系専門学校** 尼崎健康医療財団看護専門学校／西宮市医師会看護専門学校

**専門学校** 大阪歯科衛生学院専門学校／大阪ビューティーアート専門学校／大阪ブレーメン動物専門学校／大阪リゾート＆スポーツ専門学校／グラムール美容専門学校／専門学校大阪ビジネス・アカデミー／高津理容美容専門学校／辻調理師専門学／HAL大阪／放送芸術学院専門学校／尼崎理容美容専門学校／関西健康科学専門学校／神戸製菓専門学校

**就職** 尼崎製罐株式会社／株式会社神崎高級工機製作所／住友精密工業株式会社／株式会社ニプロン／環境システム株式会社／株式会社ザ・フォウルビ／通菱テクニカ株式会社／株式会社リビアス／日鉄神鋼建材株式会社／伊藤ハム米久フーズ株式会社／フジッコ株式会社／UCC上島珈琲株式会社／株式会社ジンジブ／ホテルニューオータニ大阪／美容室イレブンカット

## 令和7年度 人事異動一覧表

## 転入者

職名	氏名
校長	松本 敏尚
事務長	姫野 伸雄
教諭	伊藤 璃乃
教諭	佐藤 司
教諭	清水 一生
教諭	中口 直人
臨時講師	西尾 佳子
臨時講師	藤原 武琉
臨時講師	奥野 由也
臨時講師	坂尾 駿介
事務主査	大谷 衣澄

## 転出者

職名	氏名
校長	水嶋 正稔
事務長	熊谷 久男
教諭	住吉 美紀
教諭	高橋 寿郎
教諭	豊川 あゆみ
教諭	森下 博也
教諭	山下 千尋
教諭	岡田 義則
教諭	出川 英世
臨時講師	有岡 俊弘
臨時講師	山田 斗志弘
臨時講師	森下 憲
事務主査	山本 明子

## Topics

## 陸 上 部

## 水 泳 部

## 県インターハイ 5,000m 競歩 3位

芝村 悠里(3年)

近畿大会に出場するのは2回目でした。全国大会を目指す独特の雰囲気に緊張してしまい、自分の力を十分に発揮することはできませんでした。悔しかったけれども貴重な経験を積むことができ嬉しく思います。練習に付き合ってくれたチームメイトや支えてくれた家族や先生方に感謝しています。

(参考:県インターハイ陸上競技5000m 競歩26分33秒68で3位、近畿インターハイ28分16秒77で17位)



令和7年度  
部 活 動  
部 員 数

## 近畿ユース大会

令和7年9月20日(土)、和歌山県は紀三井寺公園陸上競技場で実施された近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会、1年女子3000m 競歩に宮真奈佳(1年)が出場しました。8月の県ユース大会では全く歯が立たなかつた須磨学園の選手(県ユース優勝)の背後にピタリと張り付くと、ラスト100mまで大接戦を演じる堂々たるレースで第3位。銅メダルを獲得できました。

この大会は学年別で争われるため、メダルを取ることができましたが、来年6月の近畿大会は3学年共通の実施となります。上級生を相手にレースを展開するにはまだ課題はたくさんありますが、一つ一つクリアして上位5位までに入り、全国大会出場を果たし、名門「けんあま」を全国にアピールしたいと思います。応援よろしくお願ひします。



県新人戦(ポートアイランド、9月6日(土)、[7日(日)])で決勝に進出(ならびに標準記録突破もした)したため、近畿大会出場(滋賀県近畿新人戦)が決まりました。

## ●100m 自由形 横山 誠太郎

予選 5位 54"23 決勝 7位 54"48

「決勝にでることを目標に練習しています。去年は予選で終わってしまったので大きな舞台で盛大に活躍したいです。」

## ●200m 個人メドレー 吉村 敬心

予選 8位 2'17"02 決勝 8位 2'19"30

「僕たちは日々の練習を積み重ね、近畿大会で本領を発揮できるよう励みます!」

		男 子			女 子			合 計
		3年	2年	1年	3年	2年	1年	
運動部	陸上	3	7	10	3	4	7	34
	サッカー	11	11	10	2	1	1	36
	ハンドボール	4	5	4	2	0	0	15
	水泳	10	2	4	3	2	2	23
	ソフトテニス	0	7	2	0	3	5	17
	バスケットボール	9	5	7	7	8	3	39
	バレーボール	6	4	9	7	4	9	39
	バドミントン	1	3	3	5	12	2	26
	剣道	0	0	2	2	1	1	6
	卓球	5	4	1	4	4	0	18
文化部	野球	0	10	11	0	1	3	25
	合 計	49	58	63	35	40	33	278
	吹奏楽	2	4	4	8	13	10	41
	軽音楽	12	14	8	8	11	16	69
	演劇	0	0	1	2	3	2	8
	放送	12	6	2	4	1	4	29
	ESS	0	0	0	0	2	0	2
	家庭	0	0	1	14	13	14	42
	茶華道	0	0	2	2	3	3	10
	写真	1	0	1	5	4	2	13
	書道	0	0	0	1	6	1	8
	美術	1	0	1	5	1	1	9
	科学	4	2	1	0	2	0	9
	文芸	0	0	0	0	0	0	0
	コンピューター	2	3	2	0	0	0	7
	JRC	0	0	0	4	0	4	8
	合 計	34	29	23	53	59	57	255

※数字に   が付いているのはマネージャー数

## Topics

### 尼崎あんかけチャンポン

尼崎のB級グルメとして認知されつつある『尼崎あんかけチャンポン』を活用した地域活性化企画を、あまがさき観光局や尼崎商工会議所と連携して実施しています。

昨年度、本校1年(79回生)の美術選択者が夏休みの宿題として持ち帰り用のチャンポンの商品パッケージをデザインし、応募しました。最優秀賞に米田茉弥さん、優秀賞に平尾優花さん、横見優衣さんが選ばれました。

今年の6月から尼崎・伊丹の郵便局で商品の販売が始まり、その記事が6月16日(月)の毎日新聞、兵庫欄(神戸・阪神)に掲載されました。



2025年6月16日(月)  
毎日新聞兵庫版(神戸・阪神)より

### 兵庫県立尼崎高等学校 同窓会 役員名簿

役職	回生	氏名
会長	36	石井 良昌
副会長	48	有田 亨
副会長	34	室津 晴美
理事長	49	樽井 敬明
会計	57	下境田 耕治
会計	53	中川 まゆみ
監査	43	上野 晃司
監査	42	大西 俊樹
参与	31	高岡 久
参与	36	柴田 侃一
参与	36	池辺 善夫

役職	回生	氏名
常任理事	33	北村 保子
常任理事	39	久保 恒利
常任理事	42	井上 正夫
常任理事	42	西本 義正
常任理事	44	澤田 勝
常任理事	45	前田 雅孝
常任理事	47	津田 加寿男
常任理事	51	山中 潤一
常任理事	51	黒川 治
常任理事	51	丸岡 鉄也
常任理事	53	大内 一浩

役職	回生	氏名
常任理事	53	富永 謙一
常任理事	55	林 久博
常任理事	61	木村 泰三
常任理事	61	近藤 敏敏
常任理事	62	高橋 剛
常任理事	64	越山 裕之
常任理事	70	佐川 昌伸
顧問・校長		松本 敏尚
相談役・教頭		中野 公雄
相談役・事務長		姫野 伸男
校内理事・常任理事	52	中野 裕司

#### 編集後記

最初に、一昨年度まで同窓会報編集委員長として、長年にわたりご尽力を賜りました高岡久(前副会長・現参与)様に深く感謝申し上げます。また、今回の同窓会報を発行するに当たり、資料・情報等を提供して頂きました皆様に厚くお礼を申し上げます。今後も同窓会・同窓生・母校の活動情報を発信し、会報の充実を目指していきます。クラス会、同期会、クラブのOB会・OG会等を開催される予定や、開催後の報告を事務局に頂ければ、会報・ホームページに掲載させて頂きます。ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今夏は、例年以上の猛暑が続き体調を崩されていませんか。秋風が吹くころに夏の疲れが出ることもあります。皆様ご自愛ください。